

# 新日鉄の43年を振り返る

1970～2001年

低成長時代での経営基盤を築く

## 主な出来事と経営の動き

### 大阪万国博覧会

新日鉄誕生  
— 八幡製鉄と富士製鉄が合併  
— USスチールを抜いて  
粗鋼生産量世界第1位

ブラジル・ウジミナス拡張計画への  
技術協力の拡大

73年度全国粗鋼  
1億2千万トン(史上第2位)

第1次オイルショック

合理化計画始まる(第1～3次)

第2次オイルショック

上海宝山製鉄所建設に関する  
議定書正式調印

### プラザ合意

第1次中期経営計画  
粗鋼24百万トン体制  
(八幡、釜石、広畑、室蘭、堺の  
高炉5基休止)  
複合経営推進の中長期ビジョン

90年代

80年代

第3次中期経営計画  
製鉄事業の国際競争力強化、  
経営ソフト革新  
複合経営・グループ戦略の推進



釜石では85年第2高炉(右)に続き、89年第1高炉を休止



78年 中国・鄧小平副首相が君津を訪問



ウジミナスへの技術協力



世紀の合併といわれた八幡製鉄・富士製鉄の合併



高成形性防錆鋼板

高付加価値商品開発



君津 C.A.P.L.

大量生産プロセスによる  
生産性向上、コスト削減



ふるさと郷土の森づくり

日本の工場緑化の幕開け

ものづくりの動き

10月1日、新日鉄は住友金属工業(株)と経営統合し、「新日鐵住金株式会社」として新たなスタートを切る。1970年の新日鉄誕生以降の歴史を振り返るとともに、グローバル競争が激化する、新たな鉄の時代に誕生する統合新会社のポテンシャルを紹介する。

## スポーツ・音楽

### 野球

1971

広畑野球部が  
都市対抗野球大会で優勝



そのほか野茂英雄投手(堺)、松中信彦選手(君津)、渡辺俊介投手(君津)らプロ野球選手を輩出

### 陸上

1972

ミュンヘンオリンピック  
君原健二選手がマラソンで5位入賞  
(メキシコオリンピックでは銀メダルを獲得)

### ラグビー

1979～85

釜石ラグビー部(現 釜石シーウェイブス) 日本選手権 V7



### 水泳

1980～86

八幡水泳部実業団水泳大会  
で V7

### バレーボール

堺バレー部(現 堺ブレイザーズ)が日本リーグ・Vリーグ通算 16回優勝

### 柔道

1992

バルセロナ五輪で  
吉田秀彦選手が金メダル



2012

ロンドン五輪で  
西山将士選手が銅メダル

### 音楽

1991

第1回「新日鉄音楽賞」  
授賞式



1995

「紀尾井ホール」オープン  
新日鉄コンサート 40周年

2002 ～ 現在

新たな鉄の時代への布石を打つ

2000年代

韓国・ポスコとの戦略的提携契約締結  
フランス・ユジノールとのグローバル戦略提携契約締結

ゴーンショック

主な出来事と経営の動き

02年

日韓共催サッカーW杯開催  
(日本ベスト16)

住友金属工業・神戸製鋼所と相互競争力強化に関する提携

JFEホールディングス発足  
川崎製鉄と日本鋼管(NKK)が合併

宝山との冷延・溶融亜鉛めっき鋼板合併事業BNA操業開始

06年

ミタル・スチールによるアルセロール買収

07年

全国粗鋼1億2千2百万トン(史上第一位)

11年

住友金属工業との経営統合に向けた検討開始

東日本大震災で釜石製鉄所など被災

12年

新日鐵住金株式会社発足(10月1日)



新日鉄・宗岡社長(左)と住金・友野社長



甚大な被害を受けた釜石も12年5月に完全復旧



宝鋼新日鉄自動車鋼板有限公司(BNA)



住友金属工業、神戸製鋼所と提携



新素材開発

新型銅ボンディングワイヤ EX1



廃プラスチックを再資源化

地球環境問題対応、劣質資源活用



大型コンテナ船向け高強度鋼板 EH47

お客様連携、高品質化プロセスの開発

ものづくりの動き



データ/統合新会社のポテンシャル

世界主要メーカー別粗鋼生産ランキング推移

1970年新日鉄が誕生し、U.S. スチールを抜いて世界第1位の鉄鋼メーカーとなった。その後米国・欧州・日本での再編を経て、2006年アルセロール・ミタルの誕生により当社は第2位に。さらに中国で統合再編が進み、2011年には第6位に順位を下げたが、住金との経営統合により世界第2位となる見通し。

1970年 595百万トン		2008年 1,341百万トン		2011年 1,527百万トン	
1	新日本製鉄(日本) 34.6	Arcelor Mittal(欧州) 103.3	1	Arcelor Mittal(欧州) 97.2	
2	U.S. スチール(米) 28.5	新日本製鉄(日本) 37.5	2	新日鉄住金(日本) 46.1	
3	British Steel(欧州) 25.6	宝山鋼鉄(中国) 35.4	2	河北鋼鉄(中国) 44.4	
4	Bethlehem Steel(米) 18.7	POSCO(韓国) 34.7	3	宝山鋼鉄(中国) 43.3	
5	日本鋼管(日本) 12.9	河北鋼鉄(中国) 33.3	4	POSCO(韓国) 39.1	
6	Aug.Thyssen-Hütte(欧州) 12.2	JFE スチール(日本) 33.0	5	武漢鋼鉄(中国) 37.7	
7	住友金属工業(日本) 11.2	武漢鋼鉄(中国) 27.7	6	新日本製鉄(日本) 33.4	
8	川崎製鉄(日本) 11.0	TATA Steel(インド) 24.4	7	江蘇沙鋼(中国) 31.9	
9	Finsider(欧州) 9.7	江蘇沙鋼(中国) 23.3	8	首钢集団(中国) 30.0	
10	Republic Steel(米) 8.7	US Steel(米国) 23.2	9	JFE スチール(日本) 29.9	
			10	鞍山鋼鉄(中国) 29.8	
			27	住友金属工業(日本) 12.7	

(出所: World Steel Association)

特許資産規模ランキング

新日鉄の2010年度特許資産規模ランキングは、前年度に引き続き、鉄鋼・非鉄金属業界で第1位となった。住金との経営統合により、資産規模のさらなる増大に努めていく。

2010年度(鉄鋼・非鉄金属部門)

順位	企業名	特許資産規模(pt)	登録件数
1	新日本製鉄	42,181	1,074
2	住友電気工業	22,336	650
3	神戸製鋼所	19,662	618
4	JFE スチール	18,484	843
5	古河電気工業	17,661	496
6	住友金属工業	15,200	369
7	フジクラ	11,798	317
8	日立金属	10,342	326
9	三菱マテリアル	7,898	353
10	リンナイ	6,913	194

(対象特許: 2010/4/1~2011/3/31 登録特許)

(出所: パテントリザルト「鉄鋼・非鉄金属業界 特許資産の規模ランキング2011」)